



医療のまちづくりビジョンを策定しました ～医療・介護・教育など幅広い分野が協力したまちづくりを進めます～

生駒市は、社会情勢の変化を見据え、本市の医療・介護・教育など幅広い分野の関係者が連携し、市民が安心して生活できる環境を作ることを示した「生駒市医療のまちづくりビジョン」を2月に策定しました。今後、各分野の関係者が解決に向けた方向性について共通認識を持ち、連携してまちづくりに取り組んでいきます。

■ 策定の過程

生駒市立病院は、開院から10年間で地域の二次救急医療や産婦人科、小児科の充実に寄与してきました。しかし、現在、本市の病院事業は、少子高齢化の社会状況の変化への対応が求められています。こうした課題を踏まえ、市民や地域の医療従事者、介護従事者などと意見交換や議論を行い、生駒市立病院 開院10周年記念式典で医療のまちづくりビジョン案を発表。その後、懇話会での議論やパブリックコメントなどを経て、この度、策定しました。

<経緯>

- ・令和6年6月 生駒市立病院これまでとこれからを考えるシンポジウム
- ・令和6年10月～ 生駒市立病院のこれからを考えるワークショップ
- ・令和7年6月 生駒市立病院 開院10周年記念式典で医療のまちづくりビジョン案を発表
- ・令和7年10月～ 医療のまちづくりビジョン策定懇談会
- ・令和7年12月 パブリックコメント
- ・令和8年2月 生駒市医療のまちづくりビジョン策定

<ホームページ>

<https://www.city.ikoma.lg.jp/0000040644.html>



ビジョンのホームページ

■ まちづくりビジョンの目標

社会情勢の変化に柔軟かつ迅速に対応し、地域全体で、市民の健康を長期的かつ包括的にサポートする体制を構築することを通じて、「自分らしく輝けるステージ・生駒」を実現する。

■ 医療のまちづくり推進に当たっての基本理念

- 社会変化や地域課題に対応し、チャンスに変える変革精神
- 市民や地域社会に対する発信と広聴を通じた積極的なコミュニケーション
- 医療関係者、市民や地域との本気の協創

■ 取り組むべき課題と具体的な対応

- 市民が安心して子を産み育てる環境を支える医療
- 人生を通じて、健康について学び、実践する市民を増やす予防医療
- 高齢化に伴う医療需要の変化や増大に対応する医療
- 災害等の有事に市民の命を守る医療
- これらの課題に適切に対応する医療人材・設備等の体制整備

この件に関する報道関係からのお問合せ

生駒市地域医療課（課長 知浦） ☎0743-74-1111（内線2400）